

# 千葉工業同窓会報

平成30年3月1日

第29号

発行 千葉工業同窓会



母校  
80周年記念事業



## 目 次

同窓会 創立65周年に思いを馳せて	深山 傳	2
「校長としての3年間」～文部科学省研究指定と創立80周年～	鈴木賢二	2
レクリエーション委員会の活動報告	布施敏雄	3
ハイキング、ゴルフ、囲碁、グランドゴルフ、麻雀同好会		
総務委員会の活動報告	金子 衛	4
同窓祭実行委員会の活動報告	宮崎一雄	5
広報編集委員会の活動報告	若月忠良	5
環境整備委員会の活動報告	富田 博	5
平成28年度～29年度本部役員		5
会員の状況		5
千葉工業同窓会 事務局報告	長嶋孝雄	6
寄付金のお礼とお願い	深山 傳、本部役員一同	6
第69回母校文化祭『千工祭』への参加	藤井 孝	7
支部長連絡会議に出席して	池沢敏夫	7
新支部長あいさつ	中村勇三郎	8
支部紹介		8
南総支部だより、外房支部だより		9
千葉市支部だより、京葉支部だより		10
市原市支部だより、北総支部だより		11
東葛支部だより、女子会“レディス・ビオラ”		12
千葉工業の歴史を語る その二		13
卒業後65年、けじめのクラス会-C24B/C27B	植草光春	16

現代の名工に溶鉱炉操り40年		
JFEスチール東日本製鉄所 製銑工 大池博美さん(53M)	17	
若き日のおもいで	宮崎一雄	17
第15代校長 須之内先生 瑞宝小綏章 受章祝賀会		
金子 衛	18	
生徒会役員と同窓会役員の座談会を実施	18	
生徒会部活動 助成金	18	
理数工学科の記事を見つけた	19	
千葉工業高校この一年	20	
・入学式・対面式　・部活動壮行会　・創立記念講演会		
・東勢工業高級中等学校来校　・球技大会		
・修学旅行　・中学生体験入学　・体育祭		
・文化祭(千工祭)　・総合技術コンクール		
・姉妹校交流(台湾)　・課題研究発表会		
平成29年度 進路先一覧	22	
平成29年寄付金のお礼とご芳名	23	
編集後記	23	
「同窓会寄付金」のお願い	24	
「第33回 千葉工業同窓祭・同窓会 創立65周年記念」に ご参加ください	24	
第32回 千葉工業同窓祭の模様	24	
千葉工業同窓会 総会のお知らせ	24	

# 同窓会 創立65周年に思いを馳せて

同窓会長 深山 傳 (38E)



平成28年に千葉県立千葉工業高等学校創立80周年を、千葉県教育委員会を始め沢山の来賓を迎える11月26日に記念式典を母校で、記念祝賀会を京成ホテルミラマーレにて盛大に挙行されたことが昨日のことのように思い出されます。

今年は、千葉工業同窓会も65周年を迎えますが、この記念すべき祝賀会を第33回同窓祭に花を添え、平成30年6月24日に「JFEみやざき俱楽部」で開催する予定です。是非、同窓生の皆さんが一堂に会し、お祝いをしたいと思いますので、沢山の参加をお待ちしております。

ここで同窓会の生き立ちを振り返ってみたいと思います。

昭和28年に初代同窓会長「安藤四郎」先輩により創立され、5年間に亘って同窓会の発展に鋭意寄与されました。

引き続き、2代会長になられました「斎藤文雄」先輩も、26年間に亘り同窓会を牽引され昭和33年6月に「同窓会会則」並びに「同窓会規約」を制定し、更なる同窓会の発展に貢献されました。

更に、昭和59年に3代同窓会長になられました「安藤信吉」先輩は、23年間の在籍中に支部の創立に寄与され、最盛期には9支部体制を築くと共に、一年に一度母校で同窓生が一堂に会し、酒を酌み交わしながら「親睦と融和を図れる機会」と言うことから、昭和57年に同窓祭を開催したと伺っております。その同窓祭も、平成27年7月に30周年を迎え、盛大に開催したことが昨日のことのようあります。

その後も4代宮内潔さん、5代高橋正己さん、6代深山傳にと引き継がれております。

これからも同窓会の発展に誠心誠意努めてまいりますので、同窓生の皆さんのご支援とご協力をお願いいたします。

## 「校長としての3年間」～文部科学省研究指定と創立80周年～



今、思い出すと、人事異動の命令により平成27年4月1日（水）に千葉工業高校に着任し、同3日（金）に千葉県教育委員会から電話があり、「文部科学省研究指定のスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業が決まりました」との連絡がありました。研究指定に手を挙げた学校は全国で数十校の希望校がある中で、平成27年は全国の工業高校2校が選定されたそうです。その1校が千葉工業高校でした。この状況を知って粋に感じない校長はいないはずです。もちろん私も、責任を持って遂行しようと心に誓いました。

また同時に、平成28年度には創立80周年記念式典を実施する計画がある事も聞きました。

幸いにして私は、教諭として勤務していた時代に創立50周年と60周年を経験していましたので、まさか創立80周年まで経験するとは思ってもいま

校長 鈴木 賢二

せんでした。むしろ、やりたくても出来ない事を経験できる大きなチャンスであると思い3年間、合計20年間を千葉工業高校に勤務した成果と考えるところです。今、思い返すと創立80周年の募金をはじめ、記念式典・卒業生の講演会、祝賀会、80周年記念誌、教室固定の電子黒板機能付きプロジェクター・おゆみ校歌ブロンズ製レリーフ・学校名屋上看板・テント・ジェットヒーターの記念品の寄贈等、感謝の気持ちでいっぱいです。また、（一財）千工会からも多大な支援をいただきました。ここで改めてお礼を申し上げます。

以上の点から千葉工業高校は、支援をしてくれる多くの方がいる事に感謝するとともに、その期待に答えるべく努力をすべきである事を忘れないで欲しいものです。

結びに、千葉工業高校同窓会のますますの発展をご祈念申しあげます。

# レクリエーション委員会の活動報告

レクリエーション委員長 布施 敏雄(41E)

平成29年度のレクリエーション活動は春のウォーキングに始まり、秋のハイキングにて無事に幕を閉じました。各々の活動実施を記しましたので、ご一読ください。

なお、千葉工業同窓会本部ホームページに同窓会本部関係の行事日程（予定・変更・中止）等を掲載しておりますので、ご覧ください。

## ○ハイキング同好会 活動報告

### 1. 春の第31回ウォーキングは4月1日（土）



小雨の中、『東京下町（築地・佃島・月島）』を訪ねるコースを30名にてウォーキングを実施しました。

### 2. 秋の第32回ハイキング



11月11日（土）晴天のもと貸切観光バスを利用して、埼玉県秩父市の『宝登山の紅葉と長滝』を23名にてハイキングを実施しました。

### 〈30年予定〉

春は平成30年4月7日（土）場所は未定

秋は平成30年11月中旬 場所は未定

ハイキング同好会事務局 腕木 武男（38E）

携帯 080-1327-5713

## ○ゴルフ同好会 活動報告

平成29年度は春、秋2回実施しました。

### 1. 平成29年度同窓会本部春季（徳永記念）親睦ゴルフ大会

5月16日（火）晴天の中で房総カントリー・大上ゴルフ場にて会員28名で実施しました。

優勝は外房支部 花沢 久さん（32E）

次回の春季ゴルフ大会は

平成30年5月15日（火）

真名カントリークラブゲーリープレーヤーコース

### 2. 平成29年度同窓会本部秋季ゴルフ大会

10月17日（火）小雨の中で真名カントリークラブのゲーリー・プレーヤーコースにて会員27名で実施しました。

優勝は京葉支部 萩原 光正さん（42E）

次回の秋季ゴルフ大会は

平成30年10月16日（火）

房総カントリー・大上ゴルフ場

で実施予定です。

ゴルフ同好会事務局長 市川 新一（38M）

携帯 090-3108-7071

## ○囲碁同好会 活動報告

今年度も例年通り4回の大会を開催、平成30年1月23日（火）の大会で完了しました。

平成29年4月25日（火）

平成29年7月25日（火） 在校生交流会は学校理由により在校生は不参加

平成29年10月24日（火）

平成30年1月23日（火）

### 〈30年予定〉

平成30年4月24日（火）

平成30年7月24日（火）

平成30年10月23日（火）

平成31年1月22日（火）

囲碁同好会事務局 高橋 健一（29C）

電話 04-7159-9367

## ○グラウンドゴルフ同好会 活動報告

### 第6回本部主催グラウンドゴルフ大会



本部主催第6回グラウンドゴルフ大会  
平成29年9月9日(土)於千葉市高品運動広場

平成29年9月9日(土) 晴天の中で千葉市若葉区の『高品運動広場』において18名にて実施しました。  
優勝は千葉市支部 嶋村 英男さん(30E)

#### <30年予定>

平成30年10月予定 同高品運動広場

グラウンドゴルフ同好会事務局 藤井 孝(42M)  
携帯 090-4221-6576

## ○麻雀同好会 活動報告

### 第21回本部主催麻雀大会



平成29年10月1日(日) 千葉市中央区の『マーチャオ シグマ千葉店』において会員24名にて実施しました。

個人優勝は千葉市支部 海保 保さん(29E)、  
団体優勝は千葉市支部になりました。

#### <30年予定>

平成30年10月中旬 同麻雀店

麻雀同好会事務局 布施 敏雄(41E)  
携帯 090-1468-2238

## 総務委員会の活動報告

総務委員長 金子 衛(38M)

平成29年度のスタートを前にした3月末、突然（一財）千工会が投資していたユーロ円債が強制償還されることになり、このままでは平成30年度から利息収入が得られない事態に至った。このユーロ円債は我々同窓会が活動する資金の大部分を賄ってくれているもので、この対応が喫緊の重要課題となってしまった。

そこで同窓会本部としては、今年度から前倒しで活動資金の節約に努めることにし、臨時支部長会議での検討を経て5月の幹事会の場に提案し、全員の了解をいただくことができた。

#### 主な節約の内容は

- (イ) 同窓会報はホームページ上での閲覧を基本とし、紙ベースでの発行を制限することで費用の大幅削減を図る。
- (ロ) 各支部の周年記念行事への祝い金制度を廃止する。
- (ハ) 各支部総会への本部役員の出席は2名に限定する。

等々である（予算編成の詳細はP-6「事務局報告」参照）。

これにより会員の皆様には何かとご不便をおかけすることになってしまいますが、同窓会がこれからも安定的に継続できることを目的とした措置であることをご理解いただき、切にご協力いただきたいと思っている。

\*尚その後の（一財）千工会のご努力により新たな投資先も決まり、従来通りとまではいかないもののそれなりの“果実”を得られる見通しとなった。

同窓会の発足は昭和28年、初代同窓会長安藤四郎先生の手によるものである（同窓会記念誌「50年」の年表より）。従って来年度は「同窓会創立65周年記念」の年に当たることになる。そこで来年度の第33回同窓祭にはこのお祝いも兼ねた形での開催を予定しているので、より多くの会員の皆様のご参加をお待ちしている。